

～下記の研究を行います～

『大腸癌肝転移を対象とした前向きレジストリ研究』

【研究の主宰機関】 大阪労災病院

【研究代表者】 鄭 充善

【研究の目的】 本研究の目的は、大腸癌肝転移症例を前向きに集積し、肝転移に対する治療の有無及びその種類による無再発生存期間および全生存期間の解析を行い、予後因子の同定を行う。

【研究の期間】 研究許可日～2028年9月30日

【研究の方法】 通常診療で得られた臨床情報を収集して解析する研究です。対象となる患者さんを抽出し、情報を入力しデータセンターへ送ります。

●対象となる患者さん

2021年10月1日から2025年9月30日までに、参加施設において大腸癌肝転移と診断された方。

●利用する試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者基本情報（性別・生年月等）、肝転移部位・診断日、診断時の検査結果など

●外部への情報等の提供

データセンター（大阪大学消化器外科共同研究会）へのデータの提供は、電子媒体で、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者さんと登録番号を結びつける対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

施設名	責任医師
JCHO 大阪病院	井出義人
大阪警察病院	松田宙
大阪労災病院	鄭充善
大手前病院	玉川浩司
関西ろうさい病院	畑泰司
近畿中央病院	真貝竜史
国立病院機構大阪医療センター	加藤健志
済生会千里病院	武元浩新
市立池田病院	太田博文
市立伊丹病院	森田俊治

市立貝塚病院	長谷川順一
堺市立総合医療センター	能浦真吾
市立吹田市民病院	岡村修
市立豊中病院	池永雅一
西宮市立中央病院	藤江裕二郎
日本生命病院	水野均
市立東大阪医療センター	中田健
兵庫県立西宮病院	小森 孝通
大阪急性期・総合医療センター	井上彬
大阪国際がんセンター	大植雅之
箕面市立病院	團野 克樹
守口敬仁会病院	丸山 憲太郎
八尾市立病院	吉岡 慎一
大阪大学大学院消化器外科学	植村 守

②既存の情報等の提供のみを行う機関

なし

【研究の資金源】

大阪大学消化器外科共同研究会の資金

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)
下部消化管外科 科長 加藤健志

研究代表者

大阪労災病院
外科 鄭 充善